



神崎市 議会だより



神崎小学校のもちつきの様子

11月定例会

2月定例会は2月24日開会予定です

目次

平成28年度一般会計補正予算「これが聞きたい」	……	P2～5
賛否があった議案	……	P5・8
各常任委員会Q&A	……	P6～7
平成28年12月臨時会	……	P7～8
決算特別委員会Q&A	……	P9～10
委員会の研修及び活動報告・意見書の紹介	……	P11～12
一般質問	……	P13～19
議会の動き・議会傍聴・編集後記	……	P19～20

第41号

平成29年2月8日
2017年

補正予算

平成28年度一般会計(補正第5号)
8億3,177万円を追加し、
総額154億5,241万円となる。

11月定例会

平成28年11月定例会は、11月25日～12月21日までの27日間開催され、一般質問には13人が登壇し、神崎市政全般について質疑がなされました。

一般会計補正予算の主な歳出では、農業基盤整備促進事業、予防接種健康被害救済対策事業費などが追加補正されました。

主な補正

※金額は万円単位で表示

主な事業	補正額	事業の内容
農業基盤整備促進事業	5億7,040	・国の第2次補正予算により、農道及び用排水路の整備工事に係る予算
タマネギ「べと病」緊急特別対策事業	27	・一斉防除のための予防剤（マンゼブ剤）の配布に対する支援 ・JA等の集荷業者が共同購入し、農家に一斉防除を指導する取り組みに補助
予防接種健康被害救済対策事業	1,005	・予防接種による健康被害者に対して行う給付
クリーク防災機能保全対策事業	3,180	・国の第2次補正に伴い追加補正を行う ・クリーク防災機能保全対策事業負担金 ・県営事業予算
王仁博士顕彰公園整備事業	764	土地購入費（約6,000㎡）

これが聞きたい！



農業基盤整備促進事業 5億7,040万円（測量設計委託料及び農道・用排水路工事請負費）

（事業の目的）担い手への農地集積を加速するため、農地の汎用化等の基盤整備と、耐用年数を迎える農業施設の適切な保全管理と農業競争力の強化。

Q

暗渠排水工事の対象としてはどのような条件があるのか。また、事業の進捗率及び完了年度はどのようになっているのか。

A

農振、農用地であれば、暗渠排水工事を行えます。平成28年度までの暗渠排水施工は1,800haとなっています。当初は2,700ha程を予定しておりましたが、今回、補助率が下がるということもあって、再度調査をしたところ、希望面積が366haとなっております。合計2,166haとなり、進捗率は83%となります。今後、どれ位の期間になるのかということについては、予算が付けば早期に対応したいと思っていますところです。



暗渠排水工事の様子

タマネギ「べと病」緊急特別対策事業 27万円

（事業の目的）タマネギに大きな被害を及ぼしている「べと病」の防除対策を早急に確立・普及させることにより、被害軽減を図り、農業経営の安定を図る。

Q

集中豪雨によって苗立ちが悪く、かなり作付面積が減ると聞いたが市として把握しているのか。

A

雨によって面積が減ったという情報は入っておりません。補正予算を出す段階で作付までされておりました。面積の出し方については、JAやJA以外を含めたところで試算して算出しております。



王仁博士顕彰公園整備事業 764万円

(事業の目的) 王仁博士の顕彰を通じ、市内観光施設とのネットワーク化を視野に入れ、国内外からの誘客促進や観光振興、地域の活性化と新たな観光拠点づくりの施設整備。

Q

佐賀を訪れる外国人は韓国人が一番多いとの報道がある中で、事業目的の中に、国内外からの誘客促進及び観光振興とあるが、具体的にどのような対策を考えているのか。

A

国内の誘客については、吉野ヶ里歴史公園のスタッフと一緒にPR活動を大阪や東京などでしております。そういう中で、吉野ヶ里歴史公園には年間たくさんの観光客が訪れております。これは、日本国内や外国からのお客様もあるというところで、一緒になって誘客をしていきたいと考えております。それが観光施設をネットワーク化していくことと思いますし、今後の観光振興にもつながっていくと思えます。



王仁博士顕彰公園整備予定地

Q

主な建築物等の中の多目的交流館と情報交流館について、詳細を説明してほしい。また、建築材に地元の木材を使用する考えはあるのか。

A

多目的交流館について、面積は約350㎡で鉄筋コンクリートの平屋建ての建物です。通常、壁はオープンにして多くの人が集まることができるような場所になります。想定としては学校間交流で生徒たちが屋根の下で色々な交流を行えるというようなイメージをしております。情報交流館については、王仁博士や韓国霊岩郡、また神埼市の紹介をする建物です。

多目的交流館については規模が大きくなりますので、鉄筋コンクリートがふさわしいのかなと思います。情報交流館等については、木造建築も考えたのですが、形状や建て方などを考えて、鉄骨ということで設計しております。地元木材の使用については、現在の設計の中で可能か検討をしたいと思えます。



王仁博士顕彰公園整備イメージ図

小・中学生医療費助成費 594万円

(事業の目的) 市内に居住する小・中学生の保健対策を充実し、子育て世帯の経済的負担を軽減することを目的として医療費を助成。

Q

今後、病気が流行する時期となるが、小学校や中学校に対してどのような予防周知や対策を行うのか。

A

インフルエンザ等が蔓延する前に学校に注意を呼びかけていきたいと思っております。

予防接種健康被害救済対策事業 1,005 万円

(事業の目的) 健康被害が国から認定された場合、医療手当・障がい児養育年金等の給付により救済する。

Q 健康被害を受けた方やその家族は大変だと思うが、市内の被害者については、現在どのような状態なのか。市としてしっかり見守ってほしい。

A 3ヶ月に1回、医療費請求の度にご家族とお会いしております。後遺症が起きていない時は、生活に支障をきたしている状況ではないとお聞きしております。

クリーク防災機能保全対策事業 3,180 万円

(事業の目的) 法面等の崩落による、道路や農地等への浸食被害を改善し、浄水貯留施設としての機能を回復させる。

Q クリーク防災機能保全対策事業について、地区区分として千代田中央3期、神崎市東部地区、神崎市西部地区とあるが、具体的にどの範囲を指すのか。

A 神埼西部地区は城原川以西になります。千代田中央3期は田手川と城原川の間なのですがほぼ千代田町側になります。神埼東部は城原川と田手川間の神埼町側と田手川以東になります。



クリーク法面崩落の様子



賛否があった議案を紹介します。

議案第65号 平成27年度神崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案番号	議決結果	廣瀧 恒明	田原 和幸	西原 正剛	宮地 明	箕原 忍	中野 均	藤瀬 光正	野口 英樹	野副 芳昭	白石 昌利	原口 ひさよ	山田 一明	山口 義文	木原 憲治	松本 軍二	永沼 彰	福田 清道	佐藤 知美	片江 護	原 信義
議案第65号	賛成多数	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×

〈議案第 65 号に対する反対討論〉 佐藤知美 議員

国民健康保険事業は構造的問題を国主導で解消を図る事が求められている。

①年齢構成が高く医療水準が高い ②所得水準が低い ③保険料負担が重い ④保険税収納率の低下 ⑤一般会計繰入・繰上充用 ⑥リスクの高い小規模保険者の存在 ⑦市町村間の格差の7点が構造的問題としてあり、解決策として平成30年度からの県単一化を進めているが、県下20市町の首長会議でも「国や県が財政支援を打ち出さなければ広域化しても厳しい現状は変わらない」という発言も報道されている。

厚労省も単一化の支援として1,700億円確保するとした基金積み増しを300億円減額するとしている。神崎市においても財政調整基金より2,269万円の繰入が行われ基金残はゼロとなっている。市独自の軽減策を検討していないとの答弁に鑑み反対討論とする。

各常任委員会のQ & A

産業建設常任委員会

《議案第79号》（全員賛成）

神崎市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

農業委員会

Q 農業委員や農地利用最適化推進委員の業務について、これまでとどのように変わるのか。

A 担い手への農地集積及び集約化に関する推進活動、遊休農地の発生防止・解消に向けた活動、新規参入促進活動を推進するための活動が強化されます。

Q 事業が開始されることで、これまで改善が見られなかった耕作放棄地について、どのような対策が行われるのか。

A 農地パトロールをはじめ、いろんな活動について研修を行って改善をはかっていきます。農業委員の報酬に成果実績払いを導入し、遊休農地の解消率を上げていく制度によって目標を定めた活動を進めていきます。

総務常任委員会

《議案第73号》（全員賛成）

神崎市職員の育児休業等に関する条例等の一部改正について

総務企画部

Q 育児休業については、非常勤職員も取得できるのか。

正職員以外で非常勤職員も育児休業として取得することができます。ただし、次のいずれにも該当する場合に限りです。

- A**
- ① 任命権者を同じくする職に引き続き1年以上在職していること。
 - ② 養育する子の1歳6か月の誕生日以降も引き続き在職することが見込まれること。
 - ③ 1週間の勤務日数が3日以上などであること。

各常任委員会のQ & A

文教厚生常任委員会

《議案第76号》（全員賛成）
神崎市印鑑条例の一部改正について

市民福祉部

Q

印鑑登録証明書以外にマイナンバーカードを使ってコンビニ交付ができる書類はどのようなものがあるのか。

A

戸籍の謄抄本、戸籍の附票、印鑑証明書、住民票の4つが対象となっている。

Q

市におけるマイナンバーカードの発行状況はどのようになっているのか。また、その状況を市としてどのように捉えているのか。

A

11月末現在で、1,878人で、5.9%が交付済みである。予想していた数字より少ないと思う。広報で伸ばしていきたい。

平成28年12月第7回神崎市議会臨時会

平成28年度一般会計（補正第6号）

13億2,419万円を追加

主な補正

主な事業	補正額(万円)	事業の内容
新庁舎建設及び 関連施設整備事業	13億2,038	新庁舎建設候補地内の財産を取得するとともに、新庁舎建設の基本設計に必要となる敷地の開発許可を伴う造成計画及び交通アクセスを計画するための国道協議を行う。また、取得する財産を新たな公共施設として活用するための改修設計等を行う。
脊振町複合施設建設事業	373	脊振町複合施設建設候補地に隣接する民有地について、用地取得に向けた交渉を行うため、不動産鑑定等を実施するとともに、基本設計に必要となる建設候補地の用地測量を行う。
千代田庁舎整備事業	7	千代田庁舎の利活用について検討するため、市民からの公募委員や市議会議員などの委員で構成する「千代田庁舎利活用検討委員会」を設置する。

これが聞きたい！



新庁舎建設及び関連施設整備事業 13億2,038万円

(事業の目的) 新庁舎建設に伴い取得する財産を有効活用することで、市民の福祉の向上に資するため、新たな公共施設としての整備を行う。

Q 新庁舎建設において、市民の意向・感情をどのように分析されているか。

A 基本構想に基づき、アンケート調査を実施し、市民の意見を賜わりながら基本計画、基本設計に取り組んできました。年明けに基本設計の案が策定できますので、住民説明会等を開催し、市民の意見等を拝聴しながら実施設計に反映していきます。

Q JA さが神埼地区中央支所、佐賀東部農林事務所、神埼建設業会館に関する補償費算定の考え方はどのようになっているのか。

A JA さが神埼地区中央支所及び神埼建設業会館は、構外に再構築していただくため、構外再構築工法で算定しており、佐賀東部農林事務所については、建物は解体して新庁舎を建設したいと考えているため、除去工法で算定しています。



賛否があった議案を紹介します。

議案第88号 平成28年度神崎市一般会計補正予算(第6号)

議案番号	議決結果	廣瀧 恒明	田原 和幸	西原 正剛	宮地 明	箕原 忍	中野 均	藤瀬 光正	野口 英樹	野副 芳昭	白石 昌利	原口 ひさよ	山田 一明	山口 義文	木原 憲治	松本 軍二	永沼 彰	福田 清道	佐藤 知美	片江 護	原 信義
議案第88号	賛成多数	/	○	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

決算特別委員会

前年度の決算認定に係る議案を審査



委員長
永沼 彰



宮地 明
文教厚生常任委員会



中野 均
総務常任委員会



野口 英樹
文教厚生常任委員会



副委員長
白石 昌利



田原 和幸
文教厚生常任委員会



佐藤 知美
文教厚生常任委員会



原 信義
総務常任委員会

決算特別委員会のQ & A

決算特別委員会

総務企画部

友好姉妹都市国際交流事業(フランス共和国ボークール市)について

Q ボークール市への訪問目的の1つとして経済交流を挙げているが成果は。

A 平成 26 年、ボークール市を訪問した際に、市で提案書を作成し、意見交換を行っています。その中で市の特産品等を紹介しましたが、経済交流の在り方についてはすぐにはまとまりませんので継続して意見交換を行います。

市民福祉部

せふり保育園について

Q 園児数が減少しているが今後の見通し長期的視点での調査は。

A 園の今後については、我々も重大な問題だと認識しています。長期的視点で詰めていきたいと思っています。

産業建設部

暗渠排水工事について

Q 進捗状況と国からの補助金が削減された分、代替財源、市の補てんの有無は。

A もともとの農林水産省の制度設計では全体の半分を補助することになっていました。会計検査の結果、制度を変えざるを得ないし、慎重に考える必要があります。

教育委員会

神崎市小中学校国際交流について

Q 自分たちの文化を再認識する意味でも日本の伝統文化を伝える活動も。

A 交流プログラムは基本的に学校に任せています。神崎中学校ではPTAがボランティアで日本茶を出す活動をされています。

選挙権年齢の引下げについて

Q 小学生の議会傍聴のみならず、中学生による議会の導入を検討すべきでは。

A 子ども議会は行っていないが、中学生サミットの中で市長に対する質問や要望を出し、中身としては議会に近い事を行っています。

委員会としての意見

決算特別委員会として、下記の3点について執行部へ申し入れを行いました。

1. 成果説明書の改善
2. 当初契約金額の30%以上の変更実績の改善
3. 高額の不用額があるため、予算執行状況の精査を求める



総務常任委員会活動報告

原口ひさよ 委員長

去る10月3日～4日にかけて、定住促進対策及び、防災対策について研修を行った。まず、京都府南丹市の定住促進の取り組みについては、南丹市地域創生戦略を策定され、その中で「定住アクションプラン」をつくり、集落ごとの人口動態の調査分析をし、人口カルテの作成が行われ、それに見合った地域限定施策を展開されていた。結果43世帯125人が支援制度を活用して移住されていた。

自主防災組織の推進として各自自治会へ出前講座を実施するなど、防災対策について、日頃から市民へ周知される取り組みがなされていた。どこの市も考えている「人口対策」「防災対策」を行政として、踏み込んだ取り組みとマンパワーの重要性を改めて考えさせられた。

兵庫 県高砂市は、神崎市と「市町村広域災害ネットワーク災害時相互応援協定」を締結している。最重要課題である浸水対策として、排水ポンプの整備、またハザードマップをブック形式で作成、



兵庫県高砂市での研修の様子

神崎市まちづくり特別委員会の活動報告

山田 一明 委員長

12月16日委員会を開催した。委員会では執行部出席のもと新庁舎建設に関して11月22日開催された第9回新庁舎建設検討委員会での協議された基本設計における全体配置図(案)等について報告を受け協議を行った。また、脊振町複合施設については施設建設に関して各団体に行ったヒアリングの結果や、11月16日開催された第8回脊振町複合施設建設検討委員会にて協議された基本計画(案)及び施設配置(案)について報告を受け協議を行った。今後の委員会においては、千代田庁舎の活用も協議項目とすべきとの意見が出され新庁舎、脊振町複合施設建設と併せて千代田庁舎利活用についても協議を行うこととした。

町複合施設については施設建設に関して各団体に行ったヒアリングの結果や、11月16日開催された第8回脊振町複合施設建設検討委員会にて協議された基本計画(案)及び施設配置(案)について報告を受け協議を行った。今後の委員会



委員会の様子

議会改革検討特別委員会活動報告

山口 義文 委員長

9月23日及び12月8日に開催された第2分科会では、政務活動費の運用に関する概要を定めた「手引き」と、現在、当市議会の政務活動費の使途基準となっている「確認事項」の最終調整作業が行われた。

12月15日の小委員会では、各分科会からの報告と併せて決算特別委員会からの報告を受け、委員会における協議事項の調整を行った。

同じく12月15日に開催した委員会では、政務活動費に関する「手引き」及び「確認事項」の各案については、第2分科会で作成された案を委員会として了承し、平成29年度から運用することにした。また、携帯電話における領収書の添付基準を改正し、政務活動費の実績の公開については政務活動費収支報告書、事業成績書及び収支決算書を平成28年度分からホームページで公開

するなど、透明性確保の観点から大きく見直しを行った。

また、決算特別委員長より決算審査の最終日に審査結果をとりまとめるべきではないかとの意見と、代表監査委員の報告に対して質疑ができるのかという意見が出されたことについて報告があり、このほか、本会議における議案の採決方法を研究していきたいとの意見も出され、今後、議会改革検討特別委員会で協議していくこととした。



神崎市民の願いを意見書にして国に届ける

所得税法第56条の見直しを求める意見書

地域経済の担い手である中小業者の営業は、家族全体の労働によって支えられています。しかし、日本の税制は、家族従業者の働き分（自家労賃）を、所得税法第56条「事業主の配偶者とその親族が事業に従事したとき、対価の支払いは必要経費に算入しない」（条文趣旨）により、必要経費として認めていません。社会保障や行政手続きその他多面にわたり弊害が生じています。由に家族従業者の賃金が必要経費として認められるよう、税制改正議論の上、社会情勢に即した見直しを図るべく強く要望します。

〈その他の可決された意見書〉

参議院議員選挙制度における合区の解消に関する意見書

概算70億円程度の緊急かつ重要課題への対応は

答 事業費70億円に対し市の負担23億円余りで実施



田原 和幸 議員

議員 市長と語る会に於ける市政運営や10年間の取組みと今後の課題についてどの様に説明しているのか。

高平総務企画部長 今後の課題としては、新庁舎、葬祭公園、脊振町複合施設、南部工業団地、王仁博士顕彰公園を核とする国際交流及び観光客誘致があげられる。

議員 合併10年、市債残高、基金残高の推移と成果は。

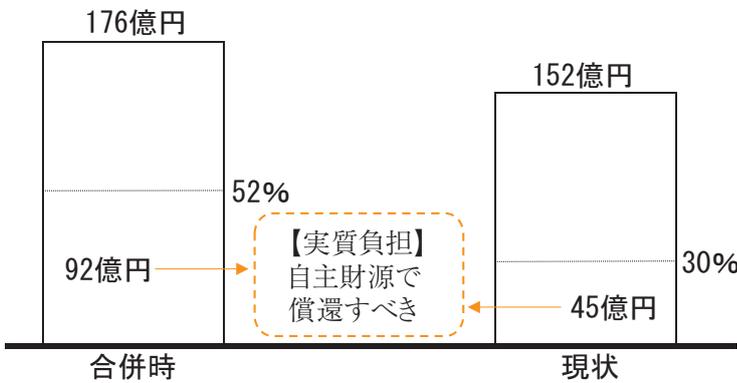
平山財政課長 市債残は176億円から152億円へ24億円減額、市債発行を制約した結果、又、実質的に市が償還すべき

残高、自主財源で負担する額は152億円に対し45億円です。合併当時の176億円に対し92億円約52%、残高で半分以下に落せたのも改善の一つです。

議員 基金は合併当時3億、現状38億、現状38億に積み上がったというが、概算で70億円上る重要課題に対する財政の対応は。

財政課長 合併特例債発行事業により、市の負担30%、23億余りで実施するスキームとなり、造成してきた一般財源基金の

市債残高



繰入れ充当により対応したい。
議員 平ヶ里踏切の高架化の見送りその代替案は。
松本市長 緊急避難、産業用道路と駅北開発構想を暖めている。

職員の長時間残業と健康管理について

答 心の健康については重点的に取り組んでいく



福田 清道 議員

議員 職員の残業が常態化すれば精神的、肉体的にも悪影響が出てきます。それは仕事の能力低下、市民サービスの低下にもなります。

高平総務企画部長 対象職員は213名で職員一人当たり、月平均残業時間は21時間、昨年度同時期より8時間の増加となっております。

残業が一番多いのは企画課で、一人当たり53時間です。次が政策推進室の32時間です。時間外勤務が続き、帰宅時間が遅くなる

議員 現在市は新規採用に当たり、受験者の出身地には条件を付けていません。これはこれで大変評価できます。しかし地元を全く知らない人ばかりでは市民と職員との距離感は遠くなるばかりです。そこで一定割合での地元出身採用枠の提案を致します。

職員採用について

次試験が学科、二次試験は作文・面接試験を行います。点数が同点となった場合は、地元出身者などを優先しています。採用後は「市内に居住すること」を条件にしており、当面この方法が続けたいと思います。

松本市長 現在の市の採用方法は一



残業が続く市役所 体調は大丈夫か

介護保険制度の後退で高齢者は安心できるのか

答 神崎市では、本人も家族も安心できる体制づくりを行う



佐藤 知美 議員

議員 要支援サービスの市町村移行への準備状況と問題点、利用者や施設からの不安の声はあるか。

志岐福祉事務所長 制度改正について利用者への周知なども含め佐賀中部広域連合で2回のアンケート調査を実施し、総合事業によるサービス提供に向けて周到に準備している。利用者や施設から不安の声は無い。

平成30年4月には全ての市区町村にて実施となるが、地域のニーズや実情を勘案すると、事業展開に苦慮している。

議員 平成27年度決算審査で3包括支援センター

への相談件数を確認したところ全体で1,351件の相談はあつている。

そこに神崎市や中部広域連合で取り組む問題があると思う。相談の内容は、

家永高齢障がい課長 介護相談が一番多く、本人

が介護利用を拒み家族の介護負担が増大していることや、認知症の症状や対応に関する相談があつている。

議員 特別養護老人ホーム入所者の重度化による施設待機の現状はどのよ

うになつているか。

福祉事務所長 制度改正

により平成27年度4月以降、特養の入所については原則要介護3以上に限定するとなつた。市内には3施設ありそれぞれ定

数50名であり、待機者は150名になつている。

議員 国は保健給付削減でサービスの後退が強められていますが高齢者は安心できるのか。

福祉事務所長 神崎市では、本人も家族も安心できる体制づくりを行う。



林業と林地の活性化のために具体策をとれ

答 原木生産の促進へ市有林整備10年計画を作成、実行



原 信義 議員

議員 「循環型林業に向けて原木生産を促進する」というのが市の方針であるが、いまだにこれ

が確立されていない。目標のままになつている。市の林業政策を反省する必要がある。

小坂農林水産担当参事官

市全体の森林面積は、約5,800haで標準伐期齢を迎え、循環型林業に向けた原木生産を促進するため、市有林においては平成27年度から整備10年計画を作成し、約5

00haの搬出間伐をすすめて

待されるCLT等の新たな産業創出は広がつているのか。神崎、脊振の新庁舎建設に地元木材を生かし、使用していくことが大事。

農林水産担当参事官 東

京五輪の建設材料の一つとしてCLTが位置づけられ、国も積極的に後押し普及促進されている。新庁舎建設における市産材の活用は、内装などに木材資源を有効活用することになっている。

議員 林地の潜在力を引出すために木質バイオマス、小水力、風力、太陽光発電などの開発を研究する必要があるのでないか。

高平総務企画部長 先例自治体の取り組みなどを情報収集し、プロジェクトチームの設置も今後、検討したい。



フォワーダによる間伐作業の様子

議員 「整備10年計画」の規模を大幅に引上げなければ循環型林業は確立できない。林業の活性化対策として期

筑後川運動公園への進入道路の安全対策について

答 国と協議し、安全確保が可能であれば整備していきたい



中野 均 議員

広場利用者の安全が確保できないのか筑後川河川事務所と協議を行い、安全確保が可能であれば整備していきたい。

平成29年度予算編成方針と重点施策について

議員 平成29年度予算編成方針と重点対策、事業計画について、どのよう

に取り組んでいくのか。

高平総務企画部長

年次計画等により、現在

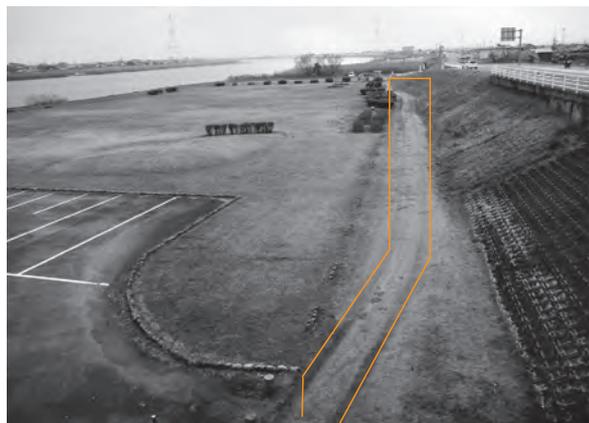
実施中の事業の着実な

進行、計画中の事業の

早期着手、懸案事業の

課題解決など進捗状況を点検し、

岸川産業建設部長 国・県においては、相続、境界未確定などの問題等について法務局に相談しながら早急に進めていく。道路新設などの施設を整備するには、河川管理者である国からの占用許可が必要となり、多目的



グラウンド駐車場と多目的広場駐車場との接続道路

計画の総仕上げに向けた取り組みが必要。国勢調査確定値による普通交付税減額影響額への対応、経常経費等一般財源により実施している事業など市民サービスへの影響を配慮し、節減合理化に努める。

その他の質問

・中心市街地活性化に伴う予算化について

市民協働のまちづくりについて

答 集落内水路整備は数年に分け継続事業で



永沼 彰 議員

議員 神崎市も合併以来それぞれの集落において、居住、生活環境改善に国、

県の補助事業、市の単独事業を活用し取り組みられているが、その事業の評価と今後の取り組みについてお伺いします。

小坂農林水産担当参事官

市の補助事業である地域協働推進事業は10年間の実績は累計248地区、事業費1億2,800万円、また農業施設整備事業は取り組み数132地区、事業費7,500万円です。また、集落内の住、生活環境の改善に一定の成果を上げていると思う。今後の取り組み

については多数の要望をいただいております。両事業を継続して行うことにより、地域における住生活環境の充実を図っていき

能の適切な維持・発揮や担い手への農地集積等の構造改革を後押しし、広く国民や社会ニーズがあり優先度の高い事業である。今後も引き続き取り組みの拡大推進を図っていく。」とされています。

その他の質問

・民生・児童委員制度について

神崎市では87組織が取り組みられています。この事業の評価については国は行政事業レビューを公表しており「地域の多面的機



整備が遅れている集落内水路

市独自の小規模事業者持続化補助金の創設を

答 商工会と連携して小規模事業者の振興に努めていきたい



原口ひさよ 議員

議員 経営計画に基づいて実施されている販路開拓等への支援策として、小規模事業者持続化補助金は、継続的に事業実施されるのか。

古川商工観光課長 国で創設された事業であり、現時点での予算の情報は入っていない。

議員 小規模事業者持続化補助金を他の自治体では、市独自でも支援している。神崎市内の商工業者の大半は小規模事業者であり、後継者も多く商品の開発や工夫、販路の拡大に取り組み日々努力されている。

よりよい商品や製品を開発して、積極的に売り

込めるように、独自の支援策を立ち上げては。

岸川産業建設部長 販路開拓に関する市独自の支援制度として、中小企業テクノフェアへの出展支援、ひしぼうろの販路開拓支援、神埼そうめんのPR販売支援等をおこなっている。

国や県の動向を見ながら、商工会と連携して小規模事業者の振興に努めていきたい。

その他の質問

- ・学校給食共同調理場について
- ・介護事業について



小規模事業者の販路拡大のためのセミナー

脊振小・中学校の小規模校が抱える課題について

答 脊振小学校と中学校を小中一貫校にと考えている



白石 昌利 議員

議員 脊振小・中学校の児童・生徒の激減。これを何とかしなければならぬ。脊振小・中学校は、素晴らしい環境の地域にある。中山間地域では、過疎化や少子化、高齢化の進展に伴い児童・生徒数が減少はしているが、小中学校は、地域のシンボリックな存在になっている。また、学校は故郷の愛着心を育むなどの効果をも生んでいる。学校施設という核が地域から失われることは、児童・生徒の教育、生活環境への影響以外に、長期的な地域社会の存続につながる極めて重大な問題であるといわれる。例えば、小

規模校が存続するための選択枠として通学区の弾力化による学区外から児童・生徒を呼び込む小規模特認校制度や、小中一貫教育を通じた学校経営の取り組みなどあるが市の考えを伺う。

永原教育部長 小規模校のメリットを生かし、デメリットを補うような方策を講じる必要がある。その方策として、脊振小学校・中学校を小中一貫校にできればと考えている。特認校制度について

は、今後検討していきたい。

議員 継続的な指導の充実、中一ギャップの解消、学力の向上など期待できる小中一貫校をどのように具体化していくのか。

田代教育長 脊振小中一貫校については、地区住民説明会を行い意見を頂きながら進めていくことが大事。今後、検討委員会などを設置して慎重に十分議論しながら取り組んでいきたい。



犬の目地区の登下校についてどう捉えているか

答 地元と協議する必要がある



宮地 明 議員

議員 犬の目地区の小学生の登下校についての課題をどう捉えているのか。

岸川産業建設部長 この

道路に並行している水路をふたで覆って歩行スペースを確保したらどうかということをごさいますけれども、水路につきましては、地元のほうで管理を行っていただいている状況ですことから、地元と協議する必要があります。

外側線の引き方を工夫して路側の幅を広くする対策も考えられます。

議員 上の橋から西側への市道は道幅が狭く外側線も消えて、通学する子



犬の目地区の通学路

供たちは危険を感じる。対策を講じてもらいたい。

産業建設部長 外側線の

引き直しにつきます、神崎の警察署とか地元の区長様と協議いただいている。

議員 生活保護や障害年

金を受けている人、立ち上がろう。みんなできるところをやろう。国や社会に少しでも貢献しよ

その他の質問

・姉川城跡について

う。働けなくても何かの役に立とう。神崎市の生活保護や障害年金を受けている人に、福島歯科近くの、小林薬局近くの横断歩道の旗の移動への協力を提案します。一日30分の社会貢献です。小学生の命を守ろう。

今年度の町民体育大会の中止の原因の一つが排水対策では

答 検討させていただきます



片江 護 議員

議員 千代田中学校東側のグラウンドの排水対策については、一年前も白石議員の指摘があつてましたが。

田代教育長 千代田中

校のバックネット周辺の排水が悪いという事は十分承知しております。抜本的な排水工事をしてみないと根本的な解決にならないと思います。これについては国の補助事業等をにらみながら解決したいと考えています。

議員 補助事業とにらみ

合わせては、中学生は三年間です。一年一年成長していきます、ぜひ一般財源も使用して早急に検討してもらいたい。

教育長 千代田中学校の

グラウンドについては検討させていただきます。と思います。

議員 今日佐賀県下10市

10町の中で、野球場をもたないのは神崎市だけではありません。この事については市内の野球関係者からも要望者が出ているが市長の考えは。

松本市長 今現に千代

田、神崎、春振にもグラ

ウンドがあります。そのグラウンドをもっと拡張するという発想もあると思います。千代田のグラウンドも借地なんですけど私は買えたら買いたいと思っております。そして周辺をもう少し整備してグラウンドの排水等をきちんと整備すれば素晴らしい球場になると思います。検討させていただきます。



野球場として早急な整備が望まれる千代田町民グラウンド

特別養護老人ホームへの入所待機者への対応は

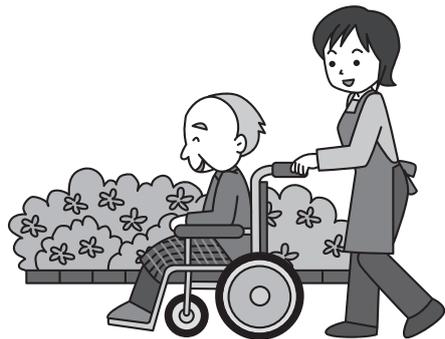
答 在宅介護や有料老人ホーム等を利用して頂きたい



木原 憲治 議員

議員 昨年4月1日以降、特養への入所条件が原則要介護3以上と厳しくなり待機者の数は減少している。軽度の方でも介護が必要な方が多数おられると思うが対応策はあるのか。また現在、市内3箇所への特養入所待機者は何名程度おられるのか。

志岐福祉事務所長 特養施設は市内に神崎、千代田、脊振町に各1施設あり重複して申し込まれている方もありますが、150名の待機者がおられる。入所要件から外れる要介護2以下の方でも特例での入所が認められているが、特養について国は、



中重度の要介護を支える施設としての機能を重視すべきとの考え方が示され、介護度の低い方については、介護付有料老人ホーム、住宅型及びサービス付高齢者住宅の有料ホームへの入所を想定されている。

時間外労働について

議員 過労死ラインとされる月80時間以上の時間外勤務された方は居られ

るのか。

高平総務企画部長 本年度10月までに月80時間以上の時間外勤務を行った職員は27人で、今年度は熊本地震への対応や大雨に伴う避難所の運営、参議院選挙など特殊要因が多く増加している。超えた職員については、ピアリングの実施や事務改善や事務事業の合理化など協議し検討を行っている。

新庁舎建設すべての概算事業費に、どのくらい見込んでいますか

答 50億円。備品購入費やJA会館神崎などの改修費は、別途



野口 英樹 議員

議員 新庁舎候補地の用地買収や新庁舎建設すべてに係る概算事業費に、どのくらい見込んでいますか。

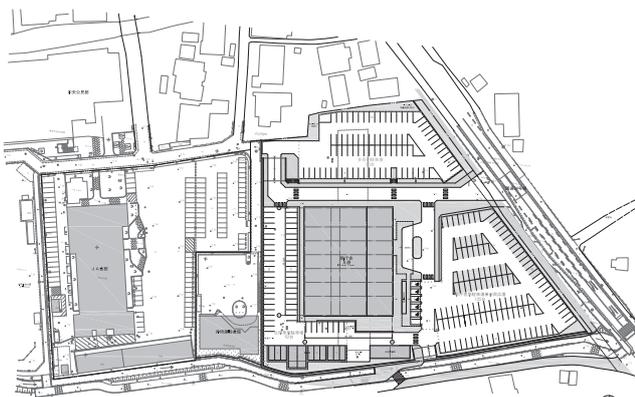
中島企画課長 財産取得の交渉を行っている佐賀県農業協同組合、佐賀県東部農林事務所及び神崎建設業協会の土地取得、建設補償費は不動産鑑定や建物補償調査の結果などを参考に、約13億円を見込んでいます。また、新庁舎建設の概算事業費は、用地取得費や建物補償費、さらに現時点で試算ができていない備品購入費などを除き、約37億円を見積もっています。なお、新たに公共施

設として利活用を検討しているJA会館神崎及び神崎建設業会館の改修については、今後、詳細な内容を決定していくための改修設計を行い、改修費用を算定するように考えています。

議員 土地取得、補償費、新庁舎建設の概算事業費に50億円、さらに備品購入費やJA会館神崎及び神崎建設業会館の改修については、別途経費に係る中、合併特例債を活用しての建設になるが、市の財政は大丈夫なのか。

市長 どこまで大丈夫から大丈夫か

その他の質問
・神崎市内の保育園等の安心、安全について
・消防全般について



神崎市新庁舎建設計画平面図 (案)

2023年佐賀国体の競技種目を神崎に誘致する考えは
 答 全国PRのチャンス。会場が使えたら来てほしい



野副 芳昭 議員

議員 神崎市には神崎中央公園体育館等多くの施設がある。中央公園体育館は観覧席を備えた県内でも全国大会が開催できる施設である。利用はどうかしているのか。

永原教育部長 メーンアリーナの広さが1,440㎡、観客数600を有し一般社会体育、少年スポーツクラブ等年間4万9,555名が利用している。

議員 多数利用しているが市民の方が利用しやすい料金設定なのか。

教育部長 利用者の利便性とニーズに対応し、市内、市外とも一律の料金となっている。

議員 利用料金の減免はどうかしているのか。
教育部長 減免、減額は①公共の目的②保育、教育活動③子どもの健全育成等の場合となっている。

議員 全国レベルの競技は年間どれくらい開催されているのか。
教育部長 毎年開催の神崎市長旗全国選抜剣道大会、トヨタ紡織九州レッツ

ドトルネードの日本ハンドボール競技を5試合程開催している。
議員 2023年の佐賀県国民体育大会の競技を神崎で行なう考えはあるのか。
教育部長 意向調査で承諾を伝えている。

その他の質問
 ・市内小・中学校の防火シャッターの安全対策



毎年、神崎市長旗全国選抜剣道大会が神崎中央公園体育館で行われている

《議会の動き》 (H28年10月～12月)

10月3日～4日

総務常任委員会 行政視察研修（京都府南丹市・兵庫県高砂市）

6日 議会広報編集特別委員会

8日 神崎市首都圏ふるさと会（東京都）

13日 山形県寒河江市議会より行政視察

14日 防衛省情報施設振興議員連盟との意見交換会及び要望活動（東京都）

17日 議会広報編集特別委員会
 第217回佐賀県市議会議長会正副議長会（唐津市）

24日 九州市議会議長会第3回理事会（宮崎市）
 議会広報編集特別委員会

25日 神崎市まちづくり特別委員会

26日 第25回全国市議会議長会基地協議会九州部会総会（鳥栖市）

27日 総務常任委員会
 市町村行政講演会

28日 議会広報編集特別委員会

11月1日～10日

平成28年度決算特別委員会

9日 全国市議会議長会第101回評議員会（東京都）

11日 産業建設常任委員会

14日 総務常任委員会

17日 文教厚生常任委員会

22日 議会運営委員会

25日～12月21日

平成28年11月第6回神崎市議会定例会

12月1日 議会広報編集特別委員会

5日 議会運営委員会

8日 議会改革検討特別委員会 第2分科会

9日 平成28年度予算特別委員会

12日 産業建設常任委員会

13日 総務常任委員会

14日 文教厚生常任委員会

15日 議会改革検討特別委員会 小委員会

議会改革検討特別委員会

全員協議会

16日 神崎市まちづくり特別委員会

全員協議会

21日 議会運営委員会

全員協議会

26日 議会運営委員会

平成28年12月第7回神崎市議会臨時会

議会傍聴



千代田西部小学校



千代田中部小学校



千代田東部小学校

編集後記

お正月の楽しみの一つである宝くじ。毎年恒例の年末ジャンボ宝くじを買い、ひと時の夢を描きながら当選結果を待ちました。

当然…

お財布の中と相談して買った宝くじ。自分なりに社会貢献ができたと思っっています。

議会活動の最終年度を控え、市がかかえる事業がよい成果となるよう活動してまいります。

平成29年、市民の皆様にとってよい年となりますように！

(記 原口ひさよ)

広報委員会

- | | | | |
|------|-------|----|-------|
| 委員長 | 野副 芳昭 | 委員 | 原口ひさよ |
| 副委員長 | 原 信義 | 委員 | 田原 和幸 |
| 委員 | 白石 昌利 | 委員 | 永沼 彰 |